



## 2020年3月期 第2四半期決算短信 [米国基準] (連結)

2019年10月31日

上場会社名 株式会社 村田製作所

上場取引所 東証一部

コード番号 6981

URL <https://www.murata.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 村田 恒夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 竹村 善人

TEL (075) 955 - 6525

四半期報告書提出予定日 2019年11月12日

配当支払開始予定日 2019年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(注) 記載金額は百万円未満の端数を四捨五入して表示しております。

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (注) 売上高、営業利益等における%表示は、対前年同四半期増減率であります。

	売上高		営業利益		税引前 四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	760,938	(△3.5)	121,393	(△12.9)	124,819	(△12.6)	90,729	(△16.2)
2019年3月期第2四半期	788,394	(27.2)	139,439	(38.7)	142,771	(30.0)	108,303	(18.9)

(注) 当社株主に帰属する四半期包括利益 2020年3月期第2四半期 56,365百万円(△54.7%) 2019年3月期第2四半期 124,368百万円(19.5%)

	1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2020年3月期第2四半期	141	81	-	-
2019年3月期第2四半期	169	29	-	-

(注) 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益」を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	資本合計 (純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本	
	百万円	百万円	百万円	%	円	銭
2020年3月期第2四半期	2,180,365	1,631,246	1,630,527	74.8	2,548	51
2019年3月期	2,048,893	1,604,540	1,603,976	78.3	2,507	11

(注) 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり株主資本」を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	円	円	円	円
	銭	銭	銭	銭	銭
2019年3月期	-	140 00	-	140 00	280 00
2020年3月期	-	47 00	-	-	-
2020年3月期(予想)	-	-	-	47 00	94 00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2019年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。なお2020年3月期(予想)の配当金については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

### 3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(注) 売上高、営業利益等における%表示は、対前期増減率であります。

	売上高		営業利益		税引前 当期純利益		当社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当社株主に 帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	1,510,000	(△4.1)	230,000	(△13.8)	232,000	(△13.2)	170,000	(△17.8)	265	71

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2. 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割後の株式数により、「1株当たり当社株主に帰属する当期純利益」を算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

(注) 詳細は、添付資料の8ページ「会計方針の変更」を参照願います。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期第2四半期	675,814,281株	2019年3月期	675,814,281株
② 期末自己株式数	2020年3月期第2四半期	36,017,152株	2019年3月期	36,044,256株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期第2四半期	639,770,494株	2019年3月期第2四半期	639,750,567株

(注) 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「発行済株式数（普通株式）」を算定しております。

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

2020年3月期の業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と乖離する結果になりうることをご承知おき下さい。

なお、上記予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の6ページを参照願います。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は2019年10月31日に当社ホームページに掲載いたします。

[ 添付資料の目次 ]

1. 経営成績及び財政状態	
(1) 経営成績 .....	P. 2
(2) 財政状態 .....	P. 4
(3) 業績見通し .....	P. 6
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 .....	P. 8
(2) 会計方針の変更 .....	P. 8
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 9
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書 .....	P. 11
四半期連結包括利益計算書 .....	P. 13
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 15
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	P. 16
(5) セグメント情報 .....	P. 16
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	P. 17
4. 補足情報	
(1) 連結業績等の概況 .....	P. 18
(2) 連結受注及び販売の状況 .....	P. 19
(3) 連結四半期推移 .....	P. 22

## 1. 経営成績及び財政状態 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

## (1) 経営成績

当第2四半期連結累計期間の世界の経済情勢は、中国で米国との貿易摩擦による景気の減速が明確になっております。また、米国は良好な雇用環境が継続したものの、景気見通しが徐々に悪化しており、欧州は経済が軟化する中で英国のEU離脱問題も抱えております。米中貿易摩擦の長期化が世界経済に影響を及ぼしつつあり、世界経済の先行きの不透明感が拭いきれない状況です。

当社が属するエレクトロニクス市場は、カーエレクトロニクス向けで自動車の環境対応や安全性の向上により部品需要が堅調に推移し、また、5G（第5世代移動通信システム）導入に向け需要が拡大する一方で、電子機器の生産調整や電子部品の在庫調整もあり、幅広い用途で需要に弱さが見られました。

そのような中、当第2四半期連結累計期間の売上高は、主力製品の積層セラミックコンデンサがカーエレクトロニクス向けや基地局向けで堅調に推移したものの、スマートフォン向けなどで積層セラミックコンデンサ、表面波フィルタやリチウムイオン二次電池が減少し、為替変動（前年同四半期連結累計期間比1円64銭の円高）の影響もあり、前年同四半期連結累計期間比3.5%減の760,938百万円となりました。

利益につきましては、原価低減の取り組みを進め、品種構成における高付加価値品の増加もありましたが、減価償却費の増加、有形固定資産に係る減損損失、為替変動の影響などの減益要因により、営業利益は前年同四半期連結累計期間比12.9%減の121,393百万円、税引前四半期純利益は同12.6%減の124,819百万円、当社株主に帰属する四半期純利益は同16.2%減の90,729百万円となりました。

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期 連結累計期間 (2018年4月1日～2018年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (2019年4月1日～2019年9月30日)		増 減	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	増 減 率
売 上 高	788,394	100.0	760,938	100.0	△27,456	△3.5
営 業 利 益	139,439	17.7	121,393	16.0	△18,046	△12.9
税引前四半期純利益	142,771	18.1	124,819	16.4	△17,952	△12.6
当社株主に帰属する 四半期純利益	108,303	13.7	90,729	11.9	△17,574	△16.2
対米ドル平均為替レート(円)	110.27	—	108.63	—	△1.64	—
対ユーロ平均為替レート(円)	129.84	—	121.41	—	△8.43	—

## &lt;製品別の売上高概況&gt;

当第2四半期連結累計期間の製品別の売上高を前年同四半期連結累計期間と比較した概況は、以下の通りです。

なお、当第2四半期連結累計期間から製品区分を見直しております。詳細については19ページをご参照下さい。

(単位：百万円)

製品別	前第2四半期 連結累計期間 (2018年4月1日～2018年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (2019年4月1日～2019年9月30日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
コ ン デ ン サ	273,670	34.8	275,503	36.3	1,833	0.7
圧 電 製 品	76,552	9.7	63,296	8.3	△13,256	△17.3
その他コンポーネント	202,051	25.7	190,987	25.2	△11,064	△5.5
コンポーネント計	552,273	70.2	529,786	69.8	△22,487	△4.1
モ ジ ュ ー ル	234,641	29.8	229,498	30.2	△5,143	△2.2
製 品 売 上 高 計	786,914	100.0	759,284	100.0	△27,630	△3.5

## &lt;コンポーネント&gt;

当第2四半期連結累計期間のコンポーネントの売上高は前年同四半期連結累計期間に比べ4.1%減の529,786百万円となりました。

## [コンデンサ]

この区分には、積層セラミックコンデンサなどが含まれます。

当第2四半期連結累計期間は主力の積層セラミックコンデンサについて幅広い用途で需要に弱さが見られたものの、電装化の進展を受けてカーエレクトロニクス向けが堅調に推移し、また、5G（第5世代移動通信システム）導入が牽引する基地局向けの需要が拡大しました。

その結果、コンデンサの売上高は前年同四半期連結累計期間に比べ0.7%増の275,503百万円となりました。

## [圧電製品]

この区分には、表面波フィルタ、発振子、圧電センサなどが含まれます。

当第2四半期連結累計期間は表面波フィルタにおいて、スマートフォン向けでの数量減少や値下がりにより、減少しました。

その結果、圧電製品の売上高は前年同四半期連結累計期間に比べ17.3%減の63,296百万円となりました。

[その他コンポーネント]

この区分には、リチウムイオン二次電池、コイル、EMI除去フィルタ、センサ、コネクタ、サーミスタなどが含まれます。

当第2四半期連結累計期間は、リチウムイオン二次電池がスマートフォン向けや電動工具向けで振るわず、また、コネクタがスマートフォン向けで減少しました。

その結果、その他コンポーネントの売上高は前年同四半期連結累計期間に比べ5.5%減の190,987百万円となりました。

<モジュール>

この区分には、近距離無線通信モジュール、樹脂多層基板、多層モジュール、通信機器用モジュール、電源モジュール、多層デバイスなどが含まれます。

当第2四半期連結累計期間は、多層モジュールがハイエンドスマートフォン向けに伸長したものの、電源モジュールがOA機器向けで減少したほか、樹脂多層基板や近距離無線通信モジュールがハイエンドスマートフォン向けで減少しました。

その結果、モジュールの売上高は前年同四半期連結累計期間に比べ2.2%減の229,498百万円となりました。

(2) 財政状態

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ131,472百万円増加し、2,180,365百万円となり、株主資本比率は前連結会計年度末に比べ3.5ポイント低下の74.8%となりました。

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況と、前年同四半期連結累計期間に対する各キャッシュ・フローの増減状況は以下の通りです。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加が38,348百万円となりましたが、キャッシュ・フローの源泉となる四半期純利益が90,723百万円、減価償却費が68,250百万円、仕入債務の増加が8,734百万円となったことなどにより、136,063百万円のキャッシュ・インとなりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期連結累計期間に比べ41,937百万円の増加となりました。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券及び投資項目の償還及び売却が12,882百万円となりましたが、設備投資が114,872百万円、短期投資の増加が8,744百万円となったことなどにより、108,785百万円のキャッシュ・アウトとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期連結累計期間に比べ31,436百万円の増加となりました。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いが29,856百万円となりましたが、社債の増加が49,889百万円、短期借入金の増加が33,800百万円となったことなどにより、53,812百万円のキャッシュ・インとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期連結累計期間に比べ56,951百万円の減少となりました。

## (3) 業績見通し

2020年3月期の業績見通しにつきましては、上半期に引き続き景気の先行きは不透明な状況です。当社が属するエレクトロニクス市場におきましては、スマートフォンの高機能化と自動車の電装化のトレンドは継続するものの、台数減少が下押し要因となる見通しです。当社の業績については、売上高は流通在庫が適正化しつつあるものの本格的な需要回復が遅れており、円高の継続といった懸念材料もあるため、当初想定より厳しい見方が必要となっております。一方で、原価低減の取り組みを強く進めるほか、品種構成の良化もあり、営業利益は当初の想定を上回る見込みです。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間における業績に勘案した上で、業績予想の見直しを行った結果、2019年4月26日に公表した2020年3月期の連結業績予想を、以下の通り修正します。

通 期		連結	
		2019年4月26日 公表予想	修正予想
売 上 高	百万円	1,580,000	1,510,000
営 業 利 益	(%) 百万円	(13.9) 220,000	(15.2) 230,000
税引前当期純利益	(%) 百万円	(14.1) 222,000	(15.4) 232,000
当社株主に帰属する 当期純利益	(%) 百万円	(10.8) 170,000	(11.3) 170,000
設 備 投 資	百万円	300,000	300,000
減 価 償 却 費	(%) 百万円	(9.3) 147,000	(9.3) 141,000
研 究 開 発 費	(%) 百万円	(7.0) 110,000	(6.8) 102,000

(注) 営業利益、税引前当期純利益、当社株主に帰属する当期純利益、減価償却費、研究開発費の上段( )書は、売上高比であります。

当該予想では、当下半期の為替レートを1米ドル=107円、1ユーロ=120円と想定しております。設備投資は、来年度以降もスマートフォンの高機能化、自動車の電装化に伴う部品搭載点数の増加が期待できることから、電子部品需要の拡大に対応していくため2019年4月26日に公表した300,000百万円から変更ありません。

## 〔注意事項〕

当発表資料に記載されている当社又は当社グループに関する見通し、計画、方針、戦略、予定、判断などのうち確定した事実でない記載は将来の業績に関する見通しです。将来の業績の見通しは現時点で入手可能な情報と合理的と判断する一定の前提に基づき当社グループが予測したものです。実際の業績はさまざまなリスク要因や不確実な要素により業績見通しと大きく異なる可能性があり、これらの業績見通しに過度に依存しないようお願いいたします。また、新たな情報、将来の現象、その他の結果に関わらず、



当社が業績見通しを常に見直すとは限りません。実際の業績に影響を与えるリスク要因や不確実な要素には、以下のものが含まれます。(1)当社の事業を取り巻く経済情勢、電子機器及び電子部品の市場動向、需給環境、価格変動、(2)原材料等の価格変動及び供給不足、(3)為替レートの変動、(4)変化の激しい電子部品市場の技術革新に対応できる新製品を安定的に提供し、顧客が満足できる製品やサービスを当社グループが設計、開発し続けていく能力、(5)当社グループが保有する金融資産の時価の変動、(6)各国における法規制、諸制度及び社会情勢などの当社グループの事業運営に係る環境の急激な変化、(7)偶発事象の発生、などです。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### （2）会計方針の変更

#### （リース）

米国の財務会計基準審議会（FASB）は、2016年2月に「FASB会計基準更新（ASU）2016-02（リース）」を公表しました。この基準は、原則として、借手はほとんど全てのリースについて、資産及び負債として連結貸借対照表に計上することを要求しています。なお、連結損益計算書における費用の認識方法は旧基準と類似しております。当社グループは、当第2四半期連結累計期間よりこの基準を適用しております。この基準に関連する免除措置について、当社グループは基準適用日にすでに終了している、あるいは存在するリース契約に対し、リースを含むか否かの検討、リース分類、直接コストの資産化について再評価しないという一連の免除措置、短期リースの例外措置を適用しております。また、追加の移行措置である、新基準適用時の比較年度の表示・開示を修正再表示しない措置、及び新基準適用日にすでに終了している、あるいは存在する借地権のうちリースとして会計処理していない部分について再評価しない措置を適用しております。期首における使用权資産は34,944百万円であり、リース負債もほぼ同額を当社グループの四半期連結貸借対照表の固定資産及び負債に認識しております。この基準の適用による、当社グループの四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書への重要な影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度末 (2019年3月31日)		当第2四半期 連結会計期間末 (2019年9月30日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
( 資 産 の 部 )	(2,048,893)	(100.0)	(2,180,365)	(100.0)
流 動 資 産	933,941	45.6	1,035,419	47.5
現 金 及 び 預 金	181,956		211,350	
短 期 投 資	69,781		130,108	
有 価 証 券	27,364		21,062	
受 取 手 形	4,053		2,039	
売 掛 金	271,566		300,152	
貸 倒 引 当 金	△1,510		△1,129	
た な 卸 資 産	349,315		340,084	
前 払 費 用 及 び そ の 他 の 流 動 資 産	31,416		31,753	
有 形 固 定 資 産	856,453	41.8	904,183	41.5
土 地	68,133		70,599	
建 物 及 び 構 築 物	536,781		556,284	
機 械 装 置、 工 具 器 具 備 品 及 び 車 両 運 搬 具	1,250,288		1,274,530	
建 設 仮 勘 定	109,057		117,610	
減 価 償 却 累 計 額	△1,107,806		△1,147,270	
オペレーティングリース 使 用 権 資 産	-		32,430	
投 資 及 び そ の 他 の 資 産	258,499	12.6	240,763	11.0
投 資	66,697		61,164	
無 形 資 産	47,526		41,866	
の れ ん	78,389		76,425	
繰 延 税 金 資 産	42,065		43,555	
そ の 他 の 固 定 資 産	23,822		17,753	
合 計	2,048,893	100.0	2,180,365	100.0

(単位：百万円)

科目	期 別		当第2四半期	
	前連結会計年度末 (2019年3月31日)		連結会計期間末 (2019年9月30日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
( 負 債 の 部 )	(444,353)	(21.7)	(549,119)	(25.2)
流動負債	259,771	12.7	287,201	13.2
短期借入金	23,007		56,807	
買掛金	75,491		83,161	
未払給与及び賞与	43,485		43,671	
未払税金	38,315		28,644	
未払費用及び その他の流動負債	79,473		68,508	
オペレーティングリー ス負債(流動)	-		6,410	
固定負債	184,582	9.0	261,918	12.0
社債	99,813		149,728	
長期債務	594		523	
退職給付引当金	75,789		76,200	
繰延税金負債	6,673		6,243	
オペレーティングリー ス負債(固定)	-		26,020	
その他の固定負債	1,713		3,204	
( 資 本 の 部 )	(1,604,540)	(78.3)	(1,631,246)	(74.8)
株主資本	1,603,976	78.3	1,630,527	74.8
資本金	69,444		69,444	
資本剰余金	120,702		120,709	
利益剰余金	1,493,697		1,554,570	
その他の包括利益 (△損失)累計額	△26,273		△60,637	
有価証券未実現損益	46		73	
年金負債調整勘定	△21,574		△21,036	
為替換算調整勘定	△4,745		△39,674	
自己株式(取得原価)	△53,594		△53,559	
非支配持分	564	0.0	719	0.0
合 計	2,048,893	100.0	2,180,365	100.0

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期 連結累計期間 (2018年4月1日～2018年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (2019年4月1日～2019年9月30日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	788,394	100.0	760,938	100.0
売 上 原 価	492,556	62.4	471,643	62.0
販売費及び一般管理費	106,097	13.5	121,207	15.8
研 究 開 発 費	50,302	6.4	51,385	6.8
そ の 他 の 営 業 収 益	-	-	4,690	0.6
営 業 利 益	139,439	17.7	121,393	16.0
受取利息及び配当金	1,668	0.2	1,943	0.2
支 払 利 息	△53	△0.0	△141	△0.0
為 替 差 損 益	946	0.1	△4	△0.0
そ の 他 ( 純 額 )	771	0.1	1,628	0.2
税引前四半期純利益	142,771	18.1	124,819	16.4
法 人 税 等	34,445	4.4	34,096	4.5
(法人税、住民税及び事業税)	(38,596)		(35,126)	
(法人税等調整額)	(△4,151)		(△1,030)	
四 半 期 純 利 益	108,326	13.7	90,723	11.9
非支配持分帰属損益	23	0.0	△6	△0.0
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	108,303	13.7	90,729	11.9

(第2四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期 連結会計期間 (2018年7月1日～2018年9月30日)		当第2四半期 連結会計期間 (2019年7月1日～2019年9月30日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	442,886	100.0	403,382	100.0
売 上 原 価	270,272	61.0	251,822	62.4
販売費及び一般管理費	57,015	12.9	71,006	17.6
研 究 開 発 費	24,311	5.5	25,308	6.3
そ の 他 の 営 業 収 益	-	-	3,597	0.9
営 業 利 益	91,288	20.6	58,843	14.6
受取利息及び配当金	787	0.2	1,044	0.3
支 払 利 息	△8	△0.0	△75	△0.0
為 替 差 損 益	△650	△0.1	959	0.2
そ の 他 ( 純 額 )	1,410	0.3	807	0.2
税引前四半期純利益	92,827	21.0	61,578	15.3
法 人 税 等	23,491	5.3	17,692	4.4
(法人税、住民税及び事業税)	(30,411)		(23,674)	
(法人税等調整額)	(△6,920)		(△5,982)	
四 半 期 純 利 益	69,336	15.7	43,886	10.9
非支配持分帰属損益	17	0.0	△18	△0.0
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	69,319	15.7	43,904	10.9

四半期連結包括利益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

期 別	前第2四半期 連結累計期間 (2018年4月1日～2018年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (2019年4月1日～2019年9月30日)
科 目		
四半期純利益	108,326	90,723
その他の包括利益(△損失)		
有価証券未実現損益	243	27
年金負債調整額	855	538
為替換算調整額	14,955	△34,995
その他の包括利益(△損失)計	16,053	△34,430
四半期包括利益	124,379	56,293
非支配持分帰属四半期包括利益(△損失)	11	△72
当社株主に帰属する四半期包括利益	124,368	56,365

(第2四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

期 別	前第2四半期 連結会計期間 (2018年7月1日～2018年9月30日)	当第2四半期 連結会計期間 (2019年7月1日～2019年9月30日)
科 目		
四半期純利益	69,336	43,886
その他の包括利益(△損失)		
有価証券未実現損益	62	7
年金負債調整額	217	392
為替換算調整額	10,560	△12,607
その他の包括利益(△損失)計	10,839	△12,208
四半期包括利益	80,175	31,678
非支配持分帰属四半期包括利益(△損失)	12	△44
当社株主に帰属する四半期包括利益	80,163	31,722



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	期 別		当第2四半期 連結累計期間 (2019年4月1日～2019年9月30日)	
	前第2四半期 連結累計期間 (2018年4月1日～2018年9月30日)			
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 四半期純利益		108,326		90,723
2. 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整				
(1) 減価償却費	57,383		68,250	
(2) 有形固定資産除売却損	819		881	
(3) 退職給付引当金繰入額(支払額控除後)	△1,556		773	
(4) 法人税等調整額	△4,151		△1,030	
(5) 資産及び負債項目の増減				
売上債権の減少(△増加)	△60,795		△38,348	
たな卸資産の減少(△増加)	△24,138		1,834	
前払費用及びその他の 流動資産の減少(△増加)	2,928		△353	
仕入債務の増加(△減少)	△5,641		8,734	
未払給与及び賞与の増加(△減少)	4,959		581	
未払税金の増加(△減少)	11,742		△9,148	
未払費用及びその他の 流動負債の増加(△減少)	2,330		△9,686	
その他(純額)	1,920	△14,200	22,852	45,340
営業活動によるキャッシュ・フロー合計		94,126		136,063
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 有形固定資産の取得		△156,447		△114,872
2. 有価証券及び投資項目の購入		△5,831		△4,492
3. 有価証券及び投資項目の償還及び売却		10,589		12,882
4. 長期性預金及び貸付金の減少(△増加)		△1,113		5,367
5. 短期投資の減少(△増加)		12,117		△8,744
6. 事業の取得(取得現金控除後)		△563		-
7. その他(純額)		1,027		1,074
投資活動によるキャッシュ・フロー合計		△140,221		△108,785
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 短期借入金の増加(△減少)		138,508		33,800
2. 長期債務の増加		20		42
3. 長期債務の減少		△138		△105
4. 社債の増加		-		49,889
5. 支払配当金		△27,723		△29,856
6. その他(純額)		96		42
財務活動によるキャッシュ・フロー合計		110,763		53,812
IV 換算レート変動による影響		1,991		532
現金及び現金同等物の増加(△減少)額		66,659		81,622
現金及び現金同等物の期首残高		187,910		217,805
現金及び現金同等物の四半期末残高		254,569		299,427
現金及び現金同等物の追記				
現金及び預金		169,705		211,350
短期投資		90,595		130,108
3か月を超える短期投資		△5,731		△42,031
現金及び現金同等物の四半期末残高		254,569		299,427

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## 事業別セグメント情報

当社グループは、電子部品並びにその関連製品の開発及び製造販売を主たる事業として行っております。

当社グループの事業セグメントは、製品の性質に基づいて区分されており、「コンポーネント」及び「モジュール」の2つの事業セグメント並びに「その他」に分類されます。

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

		前第2四半期 連結累計期間 (2018年4月1日～2018年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (2019年4月1日～2019年9月30日)	
		金額	百分比	金額	百分比
コンポーネント	売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	552,273		529,786	
	(2) セグメント間の内部売上高	21,890		20,776	
	計	574,163	100.0	550,562	100.0
	事業利益(△損失)	150,016	26.1	117,661	21.4
モジュール	売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	234,641		229,498	
	(2) セグメント間の内部売上高	5		7	
	計	234,646	100.0	229,505	100.0
	事業利益(△損失)	16,455	7.0	25,828	11.3
その他	売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	1,480		1,654	
	(2) セグメント間の内部売上高	56,525		30,674	
	計	58,005	100.0	32,328	100.0
	事業利益(△損失)	6,310	10.9	3,060	9.5
消去又は本社部門	売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	-		-	
	(2) セグメント間の内部売上高	△78,420		△51,457	
	計	△78,420	-	△51,457	-
	本社部門費	△33,342	-	△25,156	-
連結	売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	788,394		760,938	
	(2) セグメント間の内部売上高	-		-	
	計	788,394	100.0	760,938	100.0
	営業利益	139,439	17.7	121,393	16.0

(第2四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

		前第2四半期 連結会計期間 (2018年7月1日～2018年9月30日)		当第2四半期 連結会計期間 (2019年7月1日～2019年9月30日)	
		金額	百分比	金額	百分比
コンポーネント	売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	293,926		268,274	
	(2) セグメント間の内部売上高	11,630		10,541	
	計	305,556	100.0	278,815	100.0
	事業利益(△損失)	87,450	28.6	50,143	18.0
モジュール	売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	148,178		134,273	
	(2) セグメント間の内部売上高	3		2	
	計	148,181	100.0	134,275	100.0
	事業利益(△損失)	16,940	11.4	17,948	13.4
その他	売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	782		835	
	(2) セグメント間の内部売上高	32,835		14,557	
	計	33,617	100.0	15,392	100.0
	事業利益(△損失)	3,424	10.2	1,583	10.3
消去又は本社部門	売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	-		-	
	(2) セグメント間の内部売上高	△44,468		△25,100	
	計	△44,468	-	△25,100	-
	本社部門費	△16,526	-	△10,831	-
連結	売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	442,886		403,382	
	(2) セグメント間の内部売上高	-		-	
	計	442,886	100.0	403,382	100.0
	営業利益	91,288	20.6	58,843	14.6

(注) 1. 各区分に属する主な製品又は事業

(1) コンポーネント・・・コンデンサ、圧電製品、リチウムイオン二次電池など

(2) モジュール・・・通信モジュールなど

(3) その他・・・機器製作、従業員の福利厚生、ソフトウェアの販売など

2. セグメント間の内部取引は、市場の実勢価格に基づいております。

3. 「事業利益(△損失)」は売上高から事業に直接帰属する費用を控除した利益(△損失)であり、「本社部門費」は各セグメントに帰属しない全社的な管理部門の収益、費用及び基礎研究費で構成されております。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

2019年10月31日  
株式会社 村田製作所 (証券コード: 6981)  
<https://www.murata.com/>

## 2020年3月期 第2四半期決算概要

## (1) 連結業績等の概況

&lt;第2四半期累計期間&gt;

		前第2四半期 連結累計期間 〔自2018年4月1日 至2018年9月30日〕	当第2四半期 連結累計期間 〔自2019年4月1日 至2019年9月30日〕	伸率
売上高	百万円	788,394	760,938	△3.5%
営業利益	(%) 百万円	(17.7) 139,439	(16.0) 121,393	△12.9
税引前四半期純利益	(%) 百万円	(18.1) 142,771	(16.4) 124,819	△12.6
当社株主に帰属する 四半期純利益	(%) 百万円	(13.7) 108,303	(11.9) 90,729	△16.2
総資産	百万円	2,043,860	2,180,365	6.7
株主資本	百万円	1,553,578	1,630,527	5.0
株主資本比率	%	76.0	74.8	-
1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	円	169.29	141.81	△16.2
潜在株式調整後1株当たり 当社株主に帰属する四半期純利益	円	-	-	-
1株当たり株主資本	円	2,428.33	2,548.51	-
設備投資	百万円	156,447	114,872	△26.6
減価償却費	(%) 百万円	(7.3) 57,383	(9.0) 68,250	18.9
研究開発費	(%) 百万円	(6.4) 50,302	(6.8) 51,385	2.2
従業員数	人	(49,455) 79,450	(44,671) 76,075	△4.2
平均為替レート (対米ドル)	円	110.27	108.63	-
(対ユーロ)	円	129.84	121.41	-

&lt;第2四半期会計期間&gt;

		前第2四半期 連結会計期間 〔自2018年7月1日 至2018年9月30日〕	当第2四半期 連結会計期間 〔自2019年7月1日 至2019年9月30日〕	伸率
売上高	百万円	442,886	403,382	△8.9%
営業利益	(%) 百万円	(20.6) 91,288	(14.6) 58,843	△35.5
税引前四半期純利益	(%) 百万円	(21.0) 92,827	(15.3) 61,578	△33.7
当社株主に帰属する 四半期純利益	(%) 百万円	(15.7) 69,319	(10.9) 43,904	△36.7
1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	円	108.35	68.62	△36.7
潜在株式調整後1株当たり 当社株主に帰属する四半期純利益	円	-	-	-
設備投資	百万円	78,761	61,962	△21.3
減価償却費	(%) 百万円	(6.9) 30,480	(8.6) 34,644	13.7
研究開発費	(%) 百万円	(5.5) 24,311	(6.3) 25,308	4.1

- (注) 1. 当社の連結財務諸表は、米国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して作成しております。  
2. 営業利益、税引前四半期純利益、当社株主に帰属する四半期純利益、減価償却費及び研究開発費の上段( )書は、売上高比であります。  
3. 潜在株式調整後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
4. 従業員数の上段( )書は、全従業員数のうち国外従業員数であります。  
5. 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益」及び「1株当たり株主資本」を算定しております。

## (2) 連結受注及び販売の状況

当第2四半期連結累計期間より製品別の区分を見直し、従来区分表示しておりました「通信モジュール」と「電源モジュール」をまとめた区分として「モジュール」のみとしております。なお、比較のため前連結会計年度の数値についても見直し後の製品区分により表示しております。

## ①受注の状況

製品別の受注高は、下表のとおりであります。

<第2四半期連結累計期間>

(単位：百万円)

期別 製品別	前第2四半期 連結累計期間 (2018年4月1日～2018年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (2019年4月1日～2019年9月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
コンデンサ	320,722	37.3%	227,808	31.2%	△92,914	△29.0%
圧電製品	78,105	9.1	65,322	8.9	△12,783	△16.4
その他コンポーネント	221,101	25.8	188,238	25.7	△32,863	△14.9
コンポーネント計	619,928	72.2	481,368	65.8	△138,560	△22.4
モジュール	239,012	27.8	250,064	34.2	11,052	4.6
計	858,940	100.0	731,432	100.0	△127,508	△14.8

<第2四半期連結会計期間>

(単位：百万円)

期別 製品別	前第2四半期 連結会計期間 (2018年7月1日～2018年9月30日)		当第2四半期 連結会計期間 (2019年7月1日～2019年9月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
コンデンサ	153,701	34.2%	117,486	30.0%	△36,215	△23.6%
圧電製品	37,660	8.4	35,809	9.1	△1,851	△4.9
その他コンポーネント	110,773	24.7	90,800	23.1	△19,973	△18.0
コンポーネント計	302,134	67.3	244,095	62.2	△58,039	△19.2
モジュール	146,719	32.7	148,235	37.8	1,516	1.0
計	448,853	100.0	392,330	100.0	△56,523	△12.6

- (注) 1. 金額は、販売価格で表示しております。  
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 3. 以下の製品別諸表については、主たる事業である電子部品並びにその関連製品の受注及び販売の状況を記載しております。

製品別の受注残高は、下表のとおりであります。

(単位：百万円)

期別 製品別	前連結会計年度末 (2019年3月31日)		当第2四半期 連結会計期間末 (2019年9月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
コンデンサ	130,272	49.4%	82,577	35.0%	△47,695	△36.6%
圧電製品	17,558	6.7	19,584	8.3	2,026	11.5
その他コンポーネント	61,379	23.3	58,630	24.9	△2,749	△4.5
コンポーネント計	209,209	79.4	160,791	68.2	△48,418	△23.1
モジュール	54,238	20.6	74,804	31.8	20,566	37.9
計	263,447	100.0	235,595	100.0	△27,852	△10.6

- (注) 1. 金額は、販売価格で表示しております。  
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②販売の状況

## 1. 製品別売上高

&lt;第2四半期連結累計期間&gt;

(単位:百万円)

製品別	前第2四半期 連結累計期間 (2018年4月1日～2018年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (2019年4月1日～2019年9月30日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
コ ン デ ン サ	273,670	34.8	275,503	36.3	1,833	0.7
圧 電 製 品	76,552	9.7	63,296	8.3	△13,256	△17.3
その他コンポーネント	202,051	25.7	190,987	25.2	△11,064	△5.5
コンポーネント計	552,273	70.2	529,786	69.8	△22,487	△4.1
モ ジ ュ ー ル	234,641	29.8	229,498	30.2	△5,143	△2.2
製 品 売 上 高 計	786,914	100.0	759,284	100.0	△27,630	△3.5

&lt;第2四半期連結会計期間&gt;

(単位:百万円)

製品別	前第2四半期 連結会計期間 (2018年7月1日～2018年9月30日)		当第2四半期 連結会計期間 (2019年7月1日～2019年9月30日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
コ ン デ ン サ	147,163	33.3	137,769	34.2	△9,394	△6.4
圧 電 製 品	38,486	8.7	31,870	7.9	△6,616	△17.2
その他コンポーネント	108,277	24.5	98,635	24.5	△9,642	△8.9
コンポーネント計	293,926	66.5	268,274	66.6	△25,652	△8.7
モ ジ ュ ー ル	148,178	33.5	134,273	33.4	△13,905	△9.4
製 品 売 上 高 計	442,104	100.0	402,547	100.0	△39,557	△8.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## 2. 用途別売上高(当社推計値に基づいております)

&lt;第2四半期連結累計期間&gt;

(単位:百万円)

用途別	前第2四半期 連結累計期間 (2018年4月1日～2018年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (2019年4月1日～2019年9月30日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
A V	36,987	4.7	34,571	4.6	△2,416	△6.5
通 信	392,849	49.9	376,001	49.5	△16,848	△4.3
コンピュータ及び関連機器	121,754	15.5	119,172	15.7	△2,582	△2.1
カーエレクトロニクス	122,640	15.6	132,947	17.5	10,307	8.4
家電・その他	112,684	14.3	96,593	12.7	△16,091	△14.3
製 品 売 上 高 計	786,914	100.0	759,284	100.0	△27,630	△3.5

&lt;第2四半期連結会計期間&gt;

(単位:百万円)

用途別	前第2四半期 連結会計期間 (2018年7月1日～2018年9月30日)		当第2四半期 連結会計期間 (2019年7月1日～2019年9月30日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
A V	19,695	4.5	17,710	4.4	△1,985	△10.1
通 信	235,462	53.3	212,123	52.7	△23,339	△9.9
コンピュータ及び関連機器	65,330	14.8	60,622	15.1	△4,708	△7.2
カーエレクトロニクス	63,019	14.1	66,141	16.4	3,122	5.0
家電・その他	58,598	13.3	45,951	11.4	△12,647	△21.6
製 品 売 上 高 計	442,104	100.0	402,547	100.0	△39,557	△8.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## 3. 地域別売上高

&lt;第2四半期連結累計期間&gt;

(単位:百万円)

期別 地域別	前第2四半期 連結累計期間 (2018年4月1日~2018年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (2019年4月1日~2019年9月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
南北アメリカ	115,171	14.6	105,046	13.8	△10,125	△8.8
ヨーロッパ	65,103	8.3	67,797	8.9	2,694	4.1
中華圏	412,445	52.4	380,808	50.2	△31,637	△7.7
アジア・その他	126,767	16.1	132,588	17.5	5,821	4.6
海外計	719,486	91.4	686,239	90.4	△33,247	△4.6
日本	67,428	8.6	73,045	9.6	5,617	8.3
製品売上高計	786,914	100.0	759,284	100.0	△27,630	△3.5

&lt;第2四半期連結会計期間&gt;

(単位:百万円)

期別 地域別	前第2四半期 連結会計期間 (2018年7月1日~2018年9月30日)		当第2四半期 連結会計期間 (2019年7月1日~2019年9月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
南北アメリカ	76,299	17.3	57,870	14.4	△18,429	△24.2
ヨーロッパ	32,249	7.3	31,670	7.8	△579	△1.8
中華圏	231,461	52.3	208,094	51.7	△23,367	△10.1
アジア・その他	66,419	15.0	69,636	17.3	3,217	4.8
海外計	406,428	91.9	367,270	91.2	△39,158	△9.6
日本	35,676	8.1	35,277	8.8	△399	△1.1
製品売上高計	442,104	100.0	402,547	100.0	△39,557	△8.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (3) 連結四半期推移

## ①連結経営成績

(単位：百万円)

期 別 項 目	前第1四半期 連結会計期間 (2018年4月1日 ～2018年6月30日)		前第2四半期 連結会計期間 (2018年7月1日 ～2018年9月30日)		前第3四半期 連結会計期間 (2018年10月1日 ～2018年12月31日)		前第4四半期 連結会計期間 (2019年1月1日 ～2019年3月31日)	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
売 上 高	345,508	100.0	442,886	100.0	427,614	100.0	359,018	100.0
営 業 利 益	48,151	13.9	91,288	20.6	85,628	20.0	41,740	11.6
税 引 前 四 半 期 純 利 益	49,944	14.5	92,827	21.0	79,691	18.6	44,854	12.5
当社株主に帰属する四半期純利益	38,984	11.3	69,319	15.7	60,108	14.1	38,519	10.7

期 別 項 目	当第1四半期 連結会計期間 (2019年4月1日 ～2019年6月30日)		当第2四半期 連結会計期間 (2019年7月1日 ～2019年9月30日)	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
売 上 高	357,556	100.0	403,382	100.0
営 業 利 益	62,550	17.5	58,843	14.6
税 引 前 四 半 期 純 利 益	63,241	17.7	61,578	15.3
当社株主に帰属する四半期純利益	46,825	13.1	43,904	10.9

## ②製品別売上高

(単位：百万円)

期 別 製 品 別	前第1四半期 連結会計期間 (2018年4月1日 ～2018年6月30日)		前第2四半期 連結会計期間 (2018年7月1日 ～2018年9月30日)		前第3四半期 連結会計期間 (2018年10月1日 ～2018年12月31日)		前第4四半期 連結会計期間 (2019年1月1日 ～2019年3月31日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
コ ン デ ン サ	126,507	36.7	147,163	33.3	158,300	37.1	142,260	39.7
圧 電 製 品	38,066	11.0	38,486	8.7	32,054	7.5	29,980	8.4
その他コンポーネント	93,774	27.2	108,277	24.5	99,228	23.3	90,915	25.4
コンポーネント計	258,347	74.9	293,926	66.5	289,582	67.9	263,155	73.5
モ ジ ュ ー ル	86,463	25.1	148,178	33.5	137,061	32.1	94,997	26.5
製 品 売 上 高 計	344,810	100.0	442,104	100.0	426,643	100.0	358,152	100.0

期 別 製 品 別	当第1四半期 連結会計期間 (2019年4月1日 ～2019年6月30日)		当第2四半期 連結会計期間 (2019年7月1日 ～2019年9月30日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
コ ン デ ン サ	137,734	38.6	137,769	34.2
圧 電 製 品	31,426	8.8	31,870	7.9
その他コンポーネント	92,352	25.9	98,635	24.5
コンポーネント計	261,512	73.3	268,274	66.6
モ ジ ュ ー ル	95,225	26.7	134,273	33.4
製 品 売 上 高 計	356,737	100.0	402,547	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 当第2四半期連結累計期間より、従来区分表示しておりました「通信モジュール」と「電源他モジュール」をまとめた区分として「モジュール」のみとしております。なお、比較のため前連結会計年度の数値についても見直し後の製品区分により表示しております。